

平成27年度定期総会開催される

2月14日、昨年の大雪の中での開催と異なり今年は天気にも恵まれた中、千葉市民会館で委任状を含め63名出席（約78%）で定期総会が開催されました。

冒頭に望田会長より日ごろの皆様の協力に感謝するなどの挨拶のあと、式次第に従って各議案を審議しました。第一号議案の事業報告・会計報告、第二号議案の事業計画・予算難は原案通り承認されましたが、園芸の基礎である土壌・肥料、薬剤等の勉強会をお願いしたいという提案がありました。

今年は役員改選時期、第三号議案で審議、立候補者がいなく、事務局提案通り承認されました。今まで活躍していただいた石山恵子さん、西山澄子さん、矢島俊典さん、藤絵美子さんの4名が退任し、池野ひとみさん、牛迫正秀さん、大矢真理子さんの3名が新任です。事務局を担当していただいた石山さんに代わり大矢さんが担当することになり、第四号議案で事務局の移転に伴い会則の変更も併せて承認されました。

総会終了後、（公社）園芸文化協会常務理事の奥峰子さんによる「同系色で彩る花壇のテクニック」という題で記念講演。その後、千葉駅近くの鳥広で和気あいあいと懇親会を行いました。

◎新事務局

〒274-0072 船橋市三山2-11-8 大矢氏宅内

FAX 047-476-8551

E-mail ga-chiba@jcom.home.ne.jp

3月4日開催の定例役員会で役職分担を下記のように決めましたのでご報告します。

2015～2016年 役職分担表

会長	望田 明利	
副会長	山口 まり	
事業担当	望田 明利(兼務)	市川地区担当
	山口 まり(兼務)	柏、幕張地区担当
	城戸 夫巳枝	浦安地区担当
	小濱 嘉展	浦安地区担当
花育担当	池野 ひとみ	
研修担当	金子 明人	
会計担当	齊藤 勝子	
	蒲田 知子	
名簿管理	蒲田 知子(兼務)	
広報担当	米山 美和子	会誌担当
	牛迫 正秀	ホームページ担当
事務局	大矢 真理子	
会計監査	森島 教子	
顧問	吉村 孝	



奥峰子先生 総会記念講演レポート

(有) ホリーホックガーデン代表の奥峰子先生「同系色で彩る花壇のテクニック」の講演に参加しました。ヨーロッパ圏ではすでにホワイトガーデンを始め同系色花壇は定着していますが、日本ではまだ単一色で纏めている庭は少ないため、大まかに白、赤、黄、青、ピンク（オレンジ、黒）などの、同系色花壇についてお話ししていただきました。まずはカタログでは花色や草姿が多角的に判断できないため、やはり実物を見てから植栽計画を立てるのが理想だそうです。花色だけに目が行きがちですが、ポイントとして一重・八重など花形や高低差で変化を持たせる。芽生えからの葉や茎の色、花の咲き始めから満開時の変化を楽しむ。微妙なグラデーションや花の目、葉形などで統一感やリズムを持たせる。それぞれのフォルムをはっきりシャープに見せたい場合は植栽間隔を広めに、大輪の八重咲きなど、全体を塊でふんわり柔らかく見せたい場合は詰める。メインとなる大きな花や株の周りは、空間を取るか葉物でスッキリ見せる。隠したい葉は相似形で丈夫な物を植える、背丈の出る草花で覆ってしまうなど、言われてみると確かになるほど、と思うポイントをスライドで具体的にお話ししていただきました。実際に庭でいきなり行うのは大変なので、寄せ植えから試すと分かりやすいとの事でした。ほか同系色の中では赤の色幅が広くて上手く纏めるのが一番難しい、オレンジは秋っぽくなりがちとの事でしたが、これらも株間にカラーリーフや高さや動きの出るグラス類を入れたり、花色にグラデーションのある物を使い変化をつける事で、落ち着いて調和のとれた組み合わせに出来るとの事でした。

これらのポイントに気を付ける事で、単純な単一色花壇にならずレベルアップした庭が作れそうです。

宮本いづみ



船橋市アンデルセン公園

ハンギングバスケットコンテスト

当会も後援していますアンデルセン公園のハンギングバスケットコンテスト（4月21日～5月6日）が行われ、GAちば・花緑の会賞は船橋市在住の福井厚子さんが受賞しました。タイトルは「嬉しい予感」、ピンク系で上手にまとめており、のびやかに植えこまれている作品です。



情報募集

各地でいろいろなコンテストが開催されていますが、会員の皆様の活躍を記録に留めたいと思います。受賞された方は事務局までご一報ください。花緑メールで紹介させていただきます。

ハンギングバスケット・寄せ植えづくり講座開催

2014年12月16日、市川市里見公園で、クリスマス・お正月のための季節の花を盛り込んだ、ハンギングバスケットと寄せ植え講座が開催されました。

この講座は、財団が開催している花と緑の市民定期講座に参加できなかった方々のために開催しているとのこと。両講座とも募集早々に定員いっぱいになってしまい、今回も、午前・午後とも30名の参加がありました。

午前中（10：00～11：30）に、バラ園脇の園路でお正月の和飾りをイメージした、リース型ハンギングバスケットの作成を山口まり講師で行ないました。今にも降り出しそうな空模様で雨が降らないことを願って始めましたが、生憎、途中から小雨が降り出してしまいました。参加された皆さんは小雨に濡れはしましたが、ハボタン・シクラメン・ビオラなどを植え込んだ、お正月から春まで楽しめる作品が出来あがりました。

午後（13：30～15：00）は、会場を管理事務所棟内の講習室に移動して、寄せ植え講座を池野ひとみさんの講師で開催しました。白くペイントされたスチール製のバスケット型容器に、ゴールドクレストやヒメヒイラギと赤紫色のミニシクラメンなどを合わせた、シックなクリスマスをイメージした寄せ植えができあがりました。

作品の完成後は、講師より今後の管理の方法やクリスマスやお正月のオーナメントを飾ると、より行事の雰囲気が出るなどのアドバイスを受け、自身の作成した作品をいとおしそうに持ち帰って行きました。

山口まり



フラワー&ガーデンショウ

第一回ガーデニングコンテスト

ミニガーデン部門で益山多眞美さんが金賞を受賞！

4月10日～12日まで幕張メッセで開催されました（公社）日本家庭園芸普及協会主催の第25回フラワー&ガーデンショウ、今年はコンテナガーデン、ハンギングバスケット、ミニガーデンの3部門で第一回ガーデニングコンテストが行われました。当会の会員の益山さんがミニガーデン部門で栄えある金賞（タイトル「春の光の中で」）を受賞しました。また、コンテナガーデン部門で伊丹祐子さんが銅賞（コンテナガーデン部門）を受賞しました。おめでとうございます。

益山さんコメント

日本フラワー&ガーデニングショウ 第1回目のコンテスト、ミニガーデン部門で金賞をいただきましたことは本当に本当に嬉しい出来事でした。コンテナやハンギングにはエントリーしてきましたが、ミニガーデンは憧れでした。今回自宅から近いこともありましてチャレンジしました。タイトルは「春の光の中で」春の優しい光を浴びて芽生え、輝く植物の美しさを表現しました。輝く植物としてユーホルビア、差し色としてレックスベゴニアや銅葉のヒューケラ、そしてフォルムの美しいブラックカンガルーポーや、ユッカを選びました。今回このような機会をいただき、来場者の皆様にも喜んでいただきましたことを感謝いたします。

益山多眞美



インフォメーション

アシスタント募集

市川市素敵なガーデニング講座

日時：6月2日（火）

各回3名

演題「サルビア」講師：山本茂登さん

7月7日（火）

演題「サンパチェンス」講師：小杉波留夫さん

時間：9：00～12：00

場所：市川市コルトンプラザ内コルトンホール

内容：講義主体の講座のため、受付、お土産の袋詰め、記録写真撮影など

その他：アシスタント料5000円、受講生は68名

募集人員：各回とも3名

市川市ハンギングバスケット講座

各回2名

日時：6月4日、8月6日、10月1日の

3回シリーズ、

いずれも木曜日

時間：13：00～15：30

場所：市川市南行徳市民センター

内容：実技中心の講座のため、植え込みの手伝い

その他：アシスタント料5000円、受講生は30名

募集人員：各回とも2名。3回とも手伝える人を希望

浦安市緑化講習会

日時：6月3日（水）

2名募集

演題「緑のカーテンで涼しい夏を！」

講師 吉村孝さん

時間：9：00～12：00

場所：浦安市文化会館

内容：実技中心の講座のため、植え込みの手伝い

その他：アシスタント料5000円、受講生は20名

募集人員：2名

講習会

講習会のご案内

今年の総会時に希望のありました用土と肥料、薬剤と病害虫の基礎講座の講習会を開催しますので、会員の皆様ご参加ください。

園芸の基礎講座「用土・肥料編」

日時：6月27日（土） 13：30～15：30

場所：船橋勤労市民センター

（船橋市本町4-10-6 JR船橋駅南口から徒歩5分程度）

講師：小濱嘉展さん

参加費：会員 500円、非会員 1000円

園芸の基礎講座「薬剤・病害虫編」

日時：7月25日（土） 13：30～15：30

場所：船橋勤労市民センター

（船橋市本町4-10-6 JR船橋駅南口から徒歩5分程度）

講師：望田明利さん

参加費：会員 500円、非会員 1000円

※希望者はFAX、メールにて申し込みください。

尚、詳細は 090-3062-3259

（望田）までお問い合わせ